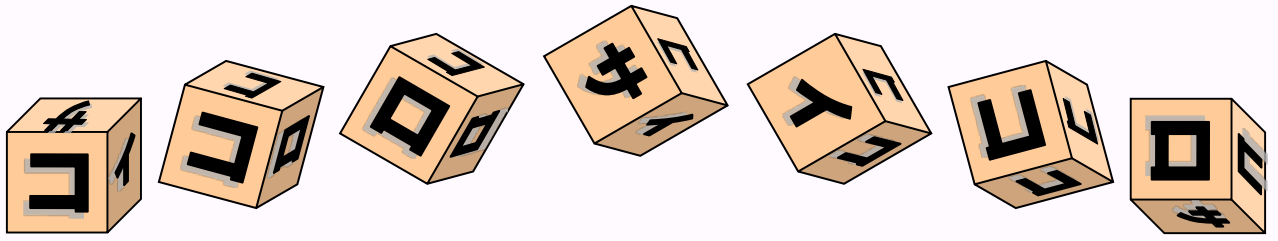


サイコロジーpsychologyとは心理学を表す英語です。ダジャレのように、心は本当にサイコロに似ています。どの目が出るか誰にもわからない不確かさがある一方で、上と下の面を足せば7になる規則性もあったりして。そんな心を科学する企画、それがココロサイコロ。



宮城学院女子大学 心理行動科学科 企画展

ココロサイコロ2017

心理行動科学科のモットーは“机の上だけでは心理学は学べない”その実現が、日々の出来事を心理学的に分析するこの試みです。毎年、1年次生が半年かけて実践的な研究を計画・実行し、その成果を発表しております。今年はその第11回目となります。今年の1年生の研究成果を、是非ご覧ください。

11月23日(木・祝)

12:00~17:00

AER 2F

アトリウムにて

(仙台駅徒歩2分)

発表は随時！
参加無料！

3つのテーマで発表します！

仙台と東京。どこが違う？どこが同じ？

東洋経済という雑誌の分析では、全国に20ある政令指定都市の中で仙台市は13位だそうです。仙台の魅力をもっと高め、多くの人に愛される都市にするためにどうしたらよいか、今年はそんなことを考えてみました。

遊園地、動物園、観光地、駅、大学の5つの対象について、仙台と東京を比較し、何が違うのか、どこが同じなのかを調査しました。台風21号、22号による大雨の中、街の中を歩き回って集めた結果をご覧ください！

義援金を寄付する心理 in 2017

「義援金を寄付する心理」シリーズは、2011年度からはじまり今回で第7回目を迎えます。「人は、なぜ義援金を寄付するのか？」「時間が経過すると、人は義援金寄付に対する意識が変わるのか？」これらの疑問について、今回は授業で習ったばかりの心理学の知見を積極的に取り入れ、よりアクティブに検討しました。その結果、興味深い事実が判明！？義援金寄付に対する意識で変化したこと・変化しなかったことの違いを、会場では是非ご覧下さい！

イベントの時って人はどんな行動しているの？

様々なイベントに焦点を当てて、人がどのような行動をしているのか、どんなことを考えているのか、実際にイベントに参加している人たちをターゲットに観察・調査を行いました。具体的には仙台七夕でのポイ捨てやジャニーズファンのコンサートでのファンマナー、夏祭りにおける出店での購買行動、仙台へ旅行に来る外国人観光客が旅行先に対して抱く魅力など取り上げました。日常的な行動を心理学の観点から検討した成果をご覧ください。

お問い合わせ 022-277-6491 (担当：渡辺)

pb-info@mgu.ac.jp

ホームページ <http://www.mgu.ac.jp/main/departments/pb/index.html>